

（表）
使 用 実 績 報 告 書

次のとおり使用の実績を報告します。

令和 ●年 ●月 ●日

京都府公安委員会殿

報告者氏名

許 可 番 号	●●●●●●●●●●	銃 種 等	散弾銃	
許 可 年 月 日	令和●年●月●日	許可に係る用途	標的射撃、狩猟、有害鳥獣駆除	
使用実績 (狩猟)	有 ・ 無			
	年 月 日	令和●年●月●日	令和●年●月●日	令和●年●月●日
	場 所	●●市	●●市●●区	●●市●●区
	同 行 者	●●他2名	●●	●●他3名
	消費弾数	●個	0	●個
	備 考	キジ 1羽	出猟するも捕獲なし	シカ 1頭
使用実績 (有害鳥獣駆除)	有 ・ 無			
	年 月 日			
	場 所			
	同 行 者			
	消費弾数			
	備 考	●年●月から●年●月まで疾病により入院、医師からもりハビリ中は銃猟をしないよう指導を受けていたため。		

(裏)

使用実績 (標的射撃)	有 ・無			
	年 月 日	令和●年●月●日	令和●年●月●日	令和●年●月●日
	場 所	●●●射撃場	●●大学射撃場	●●射撃場
	同 行 者			
	消費弾数	●発	●発	●発
	備 考	●●射撃大会	●●予選会	射撃練習

- 備考 1 直前2年間の使用実績がある場合は、直前2年間の使用実績のうち最近のものから順次記載し、使用実績がない場合は備考欄に理由を記入すること。
- 2 備考欄には、上記のほか添付書類名、狩猟又は有害鳥獣駆除に係る鳥獣の種類（使用実績（狩猟）又は使用実績（有害鳥獣駆除）の備考欄に限る。）その他必要な事項を記載すること。
- 3 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

注

- 許可銃1丁につき1通作成すること。
- 許可用途（狩猟・有害鳥獣駆除・標的射撃）ごとに使用実績を記載すること。
- 空欄にせず、必ず直近2年間の実績を記載する。状況欄には、備考1の事項を記載する。
- 技能講習は使用実績にはならないので記載しないこと。
- 猟銃で狩猟している場合は狩猟前の射撃練習の実施日、実施場所を記載する。狩猟前練習は、狩猟中初めて狩猟する前に行うものであって、概ね9月～4月15日に行う必要がある。